

## アニバーサリーモデル INSTAPUMP FURY 25周年を祝して進化版が初復刻 リーボックの2大テクノロジーを融合 「FURY DMX TXT」2019年5月1日（水）発売



グローバルフィットネスブランドのリーボック（所在地：東京都港区六本木一丁目9番10号）は、歴代の名作を中心に展開するリーボックのカジュアルライン“Reebok CLASSIC（リーボック クラシック）”において、今年発売25周年を迎えるINSTAPUMP FURY（インスタポンプフューリー）のアニバーサリーを祝して、2001年に「INSTAPUMP FURY」の進化版として発売された「FURY MILLENNIUM（フューリーミレニアム）」の初の復刻モデルを、「FURY DMX TXT（フューリー ディーエムエックス ティーエックスティー）」として、令和初日である2019年5月1日（水）に発売します。

### ■「INSTAPUMP FURY」の25周年企画について

リーボックの最も代表的なモデルである「INSTAPUMP FURY」が今年発売25周年を迎え、それを記念して全世界数量限定でプロトタイプの初復刻や、シトロン・サックスといった発売初期のオリジナルカラーの復刻など、アニバーサリー企画を行ってきました。今回はそれに引き続き、アニバーサリーイヤーのスペシャルプロダクトとして、「INSTAPUMP FURY」の進化版モデルであり、2001年に発売された「FURY MILLENNIUM」を新たに「FURY DMX TXT」という名前で初めて復刻します。

### ■「FURY DMX TXT」について

「FURY DMX TXT」は、リーボックの2大テクノロジーである、フィッティングテクノロジー“*The Pump Technology*（ザポンプテクノロジー）”とクッションングテクノロジー“*DMX Moving Air Technology*（ディーエムエックス ムービング エアー テクノロジー）”を融合した、ハイブリッドモデルです。アッパーの“*The Pump Technology*”により、空気注入可能なチェンバー（空気室）から空気を入れ込むことで、シューズのフィット感を調整することができます。また、“*DMX Moving Air Technology*”は、ソールに搭載された空気が移動するポッドにより、足が地面に接するたびに空気が圧縮され、エアポッド内の空気が異なるゾーンへと押し込まれることで、優れた安定性とクッション性を生み出します。90年代にリーボックが開発した二つのテクノロジーが、ひとつのシューズに集約された、「INSTAPUMP FURY」シリーズの中でも、最高峰の一足です。

デザインは、「INSTAPUMP FURY」をベースに踏襲しつつ、つま先とかかと部分に“Fury”のロゴがデザインされ、空気を注入するポンプのロゴデザインも通常の「INSTAPUMP FURY」とは異なり、立体的なフォントで描かれた“*The Pump*”の文字がポイントとなっています。

商品概要



名称：FURY DMX TXT（フューリー ディーエムエックス ティーエクスティー）

- 品番/カラー：  
[DV4601] スリークメット/ブラック
- 発売日：2019年5月1日（水）
- サイズ：24.0cm～30.0cm ※ハーフサイズの展開なし。
- 自店販売価格：¥21,600（税込）
- 販売店舗：
  - ・リーボック オンラインショップ（<http://reebok.jp>）
  - ・リーボック クラシックストア(原宿、HEP FIVE、ダイバーシティ東京、あべのHOOP、立川立飛、横浜ビブレ、名古屋みなとアクルス)
  - ・ZOZOTOWN（<http://zozo.jp/shop/reebok/>）
  - ・ABC-MART（Grand Stage GINZA、Grand Stage 渋谷、Grand Stage HARAJUKU、新宿本店、Grand Stage NAGOYA PARCO、Grand Stage 大阪、Grand Stage 梅田、ABC Net MART 本店） / アトモス ハラジユク / atmos Blue Omotesando / atmos Shibuya / BEAMS 原宿 / BILLY'S ONLINE / BILLY'S ENT 各店 / GR8 / KICKS LAB. / Styles Daikanyama / UPTOWN Deluxe / UPTOWN 熊本店

■ Reebok celebrates 90's

リーボック クラシックは2019年、トレンドであり、リーボックの数々の人気を博した名作が生まれた「90年代」をテーマとして、商品・およびブランドを訴求していきます。その一環として2018年末より、リーボック クラシックのロゴを90年代当時のリーボックのロゴである、「ベクターマーク」に刷新しており、ブランドが持つ90年代のヘリテージを伝えていきます。今年は更にリーボックが誇るアイコン的なモデルの周年企画や、90年代当時のオリジナルモデル復刻、国内外のユニークなコラボレーションなども予定しています。様々な商品やイベント、お客様の体験を通じて、90年代のリーボックのヘリテージを、現代に訴求していきます。

- REEBOK '90s URL：<https://reebok.jp/classic/reebok90s/>